



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。ロンドンで過ごす年末年始と日本で過ごす年末年始にはさまざまな違いがありますが「干支」文化もその違いの一つかと思います。

■ 年末年始の過ごし方から「違い」を知る

- 新しい年を迎え、皆さまでそれぞれが穏やかな年末年始を過ごされたことと思います。ロンドンで迎える年末年始と、日本で迎えるそれとを思い比べると、同じ「新年」でありながら、その空気や時間の流れにどこか違いがあることに気付かされます。日本では、年の瀬が近づくにつれて大掃除やおせち料理の準備が進み、除夜の鐘の音とともに一年を静かに締めくくります。また元日の朝には初日の出を拝み、初詣で新年の願いを胸に刻むという節目を大切にすることが日本では見受けられます。
- 一方、ロンドンの年末年始は、街全体が光と音に包まれ、にぎやかさの中で新年を迎えるのが特徴です。大晦日の夜、テムズ川沿いに打ち上がる花火や、人々が互いに声を掛け合いながら年越しの瞬間を祝う姿は、多様な文化が共存する都市ロンドンならではの光景と言えるでしょう。静と動、日本とロンドンの対照的な年末年始は、私たちに「新しい年をどう迎えたいのか」を改めて考えさせてくれます。
- また、今年度は干支でいうと「午年」にあたります。馬は古来より、人とともに歩み、遠くへ運び、困難を越える力の象徴とされてきました。速さだけでなく、忍耐強さや仲間との協調を併せ持つ存在です。物事が勢いよく前進すると同時に、手綱をしっかりと握り、進む方向を見失わないことの大切さも、「午年」は私たちに教えてくれているように思います。本校の児童生徒たちが日々の学びの中で、自分の力を信じながら、一步一步着実に前へ進んでいく一年になることを願わずにはられません。
- さて、ヨーロッパに目を向けると、年末年始の過ごし方は国や地域によって実にさまざまです。ロンドンとローマを比べてみても、その違いは興味深いものがあります。



- 特に今年は、四半世紀に一度訪れる「聖年 (Jubilee Year)」にあたり、ローマには世界中から多くの巡礼者が集います。新しい年を迎えることが、単なる暦の区切りではなく、心を新たにし、赦しや希望を確認する時間として位置づけられている点に、長い歴史と信仰の重みを感じます。
- また、アテネの年末年始も印象的です。新年には「ヴァシロピタ」と呼ばれるケーキを切り分け、中に隠されたコインが当たった人には幸運が訪れるとされています。家族や友人が集い、語りながら新年の幸せを分かち合うその姿は、日本の団らんの風景ともどこか通じるものがあります。ロンドンの華やかさ、ローマの厳かさ、アテネの温かさなど欧州にあるそれぞれの文化に触れることで、子供たちの世界はより豊かに広がっていきます。



■ 令和7年度を締めくくる学期です

- 校内に目を向けると、小学部六年生と中学部三年生にとっては、卒業まで残された時間がいよいよわずかとなりました。慣れ親しんだ学び舎や友だちとの日々は、かけがえのない宝物です。一日一日を大切に過ごし、自分自身の成長を確かめながら、次のステージへと歩み出す準備をしてほしいと願っています。在校生にとっても、先輩たちの背中から学ぶことの多い時期です。
- 新しい年の始まりは、誰にとっても希望と可能性に満ちています。「午年」の力強さにあやかりつつ、周囲への思いやりと感謝の気持ちを忘れず、実り多い一年を築いていきましょう。
- 子供たち一人一人が、自分らしく輝き、笑顔で学校生活を送ることが学校としての何よりの願いです。どうかこの一年が、皆さまでにとって「素敵な始まり」となることを心より祈っています。



謹賀新年



= ロンドン日本人学校ニュース (1月号) =

高齢者福祉施設への慰問をしました！

12月2日、奉仕委員会に所属する中学生が、地域の高齢者福祉施設 Threen House Nursing Home を訪問しました。生徒たちは文化祭で発表した楽曲を披露し、心を込めて作成したクリスマスカードを贈呈しました。入居者の皆様が笑顔で耳を傾けてくださる姿に、生徒たちは人を思いやることの大切さを実感するひとときとなりました。また、12月9日には中学部3年生全員が Michael Flanders Centre を訪れ、歌や手品、迫力あるソーラン節を披露しました。交流の時間には、人生を重ねてこられた方々のお話に真剣に耳を傾け、生徒一人一人が「生きること」の意味について深く考える貴重な学びの機会となりました。これらの訪問を通して、生徒たちは地域とのつながりの大切さを学び、心の成長を感じることができました。



英語の授業でクリスマス会がありました！

12月の英語の授業では、クリスマスにちなんだ特別なイベントを実施しました。小学部の児童は、サンタクロースの帽子やクリスマスカラーの衣装など、それぞれが工夫を凝らした装いで授業に参加し、教室は一気に華やかな雰囲気に包まれました。授業ではクリスマスDVDを英語音声で視聴し、物語や表現を楽しみながら英語に親しみました。また、心を込めて作ったクリスマスカードを英語のメッセージとともに交換する活動も行い、互いの思いを伝え合う貴重な時間となりました。季節行事を通して、英語への興味関心を高める有意義な学びの機会となりました。



★再掲 保護者の皆さまへ

積雪等緊急時の学校の対応について

冬季は、積雪等のために臨時休校や授業開始時刻を変更する事態が想定されます。その場合は、以下のように連絡をさせていただきます。ご確認をよろしくお願いいたします。また、学校の Google Classroom のストリーム等もご確認をよろしくお願いいたします。

1. 児童生徒の全家庭へ

午前6時00分に学校から「緊急一斉テキストメッセージ」にて連絡をさせていただきます。※返信は不要です。

2. 通学バスを利用している児童生徒の家庭へ

学校から「始発バス停連絡係」に電話で連絡をします。連絡を受けた「始発バス停連絡係」は、バス緊急連絡網で共有をお願いします。

※ 通学バス利用のご家庭には、緊急一斉テキストメッセージとバス緊急連絡網の2つの方法で連絡が入ります。お手数ですが、双方にご対応くださいますようお願いいたします。

※ メッセージ等の連絡がない場合は、平常通りです。登下校の安全には十分ご注意ください。



再掲 令和8(2026)年度 年間行事予定

※変更の可能性がありますが

